

第8回

クラシックギターフェスタ

in 南港ATC

ギター展示会とプロギタリストによるコンサート

2019年 4/20 (土) 11時 ~ 18時

4/21 (日) 10時 ~ 17時

会場 大阪南港ATC ITM棟9階

TBSエキシビジョンホール

入場無料

◆ 出展ギターによるコンサート ◆

演奏 浅田侑子 、 松澤結子

4/20 13:00 ~ 13:40 、 13:50 ~ 14:30

4/21 13:00 ~ 13:40 、 13:50 ~ 14:30

◆ ギター製作特別レクチャー ◆

講師 今井勇一

4/20 15:00 ~ 16:00

◆ 松本吉夫ギターリサイタル ◆

4/21 15:00 ~ 16:00

上記以外の時間帯には展示ギターの試奏をしていただけます



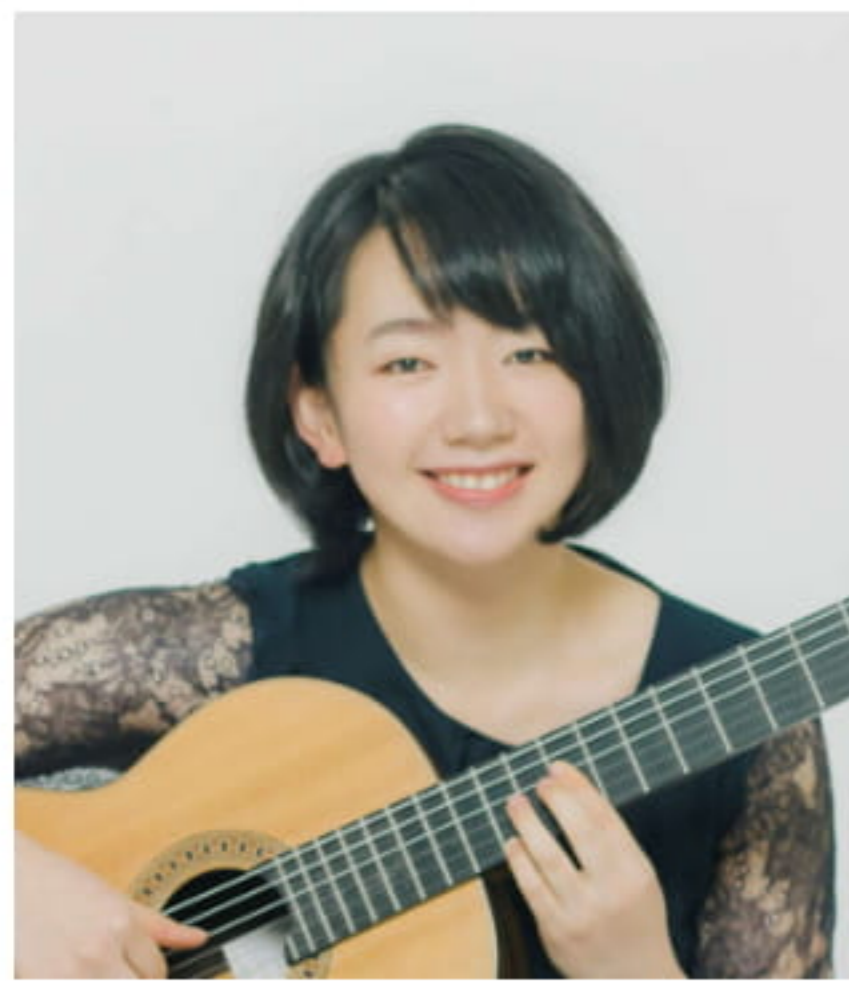
ギターリサイタル 21日 15:00 ~ 16:00



松本 吉夫（まつもと よしお）

東大阪市出身。1970年青木邦雄先生の門下となる。1973年高校卒業後、米国に留学。カリフォルニア州Fullerton Collage音楽学部にて演奏(D.グライムズ、C.チャールトン、G.イーゼル、P.ロメロ)、音楽理論、音楽史等を学ぶ。76年同大学より”Men of Distinction”賞を得て音楽部を終了し、全額奨学生としてサンフランシスコ音楽院へ入学。ギターをG.サケラリウ、M.ロリマー各氏に師事。77年帰国後は幅広いジャンルの演奏家との共演をはじめ演奏・レッスン活動に入る。88年結成の『カヴァ・サン・トリオ』のメンバーとしてもこれまで全国で演奏し、CD録音も多く手掛ける。80年、現日本ギター協会主催「第8回ギターコンクール」第3位入選。同年、日本ギタリスト会議主催「第6回ギター音楽大賞」第2位入選。現在関西室内楽協会会員、日本ギター協会正会員、ソプラノ(河地恭子)とのデュオ「Felice」メンバー。

出展ギターによるコンサート 20日/21日とも 13時から



浅田 侑子（あさだ ゆうこ）

徳島県小松島市出身。9歳より川竹道夫氏に師事。

2001年第28回日本ギターコンクール小学校高学年の部1位。

2002年第24回ジュニアギターコンクール小学校高学年の部1位。

2007年第31回GLCギターコンクール高校生の部1位、最優秀賞受賞。

2008年第14回徳島県文化協会奨励賞受賞。

2012年第27回国民文化祭ひょうたん島コンクール第2位。

2016年第1回スペイン音楽国際コンクールギター部門最優秀賞、特別賞。

2017年第3回オールジャパンギターコンクール第1位。

徳島大学総合科学部卒業後、県内を中心に演奏活動等を行っている。



松澤結子（まつざわ ゆいこ）

7才よりギターを始め、本木盛夫、小原聖子の各氏に師事。桐朋学園短期大学にて佐藤紀雄氏に師事。S・グロンドーナ、T・ケイン、W・カネンガイザー、各氏のマスタークラスを受講。2011、2014年にイタリアのキジアーナ音楽院夏期マスタークラスにてO・ギリア氏のレッスンを受講、及びファイナルコンサートに出演。

第28回GLC学生ギターコンクール中学生の部第1位、第27回スペインギター音楽コンクール第4位、40回神奈川新人ギタリストオーディション主席合格。

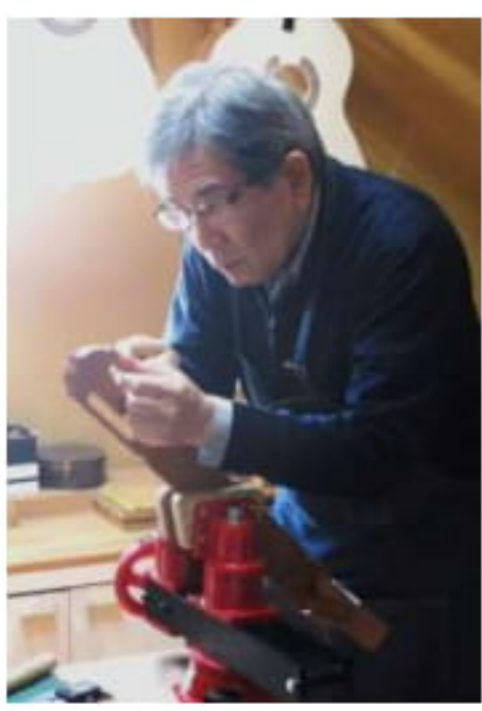
< 展示ギターの演奏順 >

4月20日(土曜日)

前半 岩田、竹嶋、大図、中山、清水、木附、高橋、松野、寺町
後半 佐藤、丸山、森井、井上、平山、井内、小畑、永瀬

4月21日(日曜日)

前半 杉山、前田、川本、澤田、福田、今井、加山、岩井、松谷
後半 田公、橋本、江崎、福手、矢敷、溝田、大西、矢木



井内 耕二(いうち こうじ) 徳島県北島町

1996年 右指の故障によってギター演奏を断念してギター製作を開始。
2003年 アマチュアギター製作コンテスト金賞
2010年 現代ギター社ギター製作コンクール第一位
韓国デジョン国際ギターフェスティバル等の展示会に数多く出展。弾きやすくバランスの良いギターを作る事を心がけています。

mail : iuchi_gt@yahoo.co.jp



大図 昭(おおず あきら) 東京都武蔵村山市

作る、弾く、聴く等の喜びのため。クリアでサスティーンの有る、心に響く音を求め、ギター作りを目指しています。
2004年メイキングマスターを参考に独学でギターを製作
2005年ギター文化館アマチュアギター製作部に入会
2010年現代ギター社ギター製作コンクール入賞
2012年アマチュアギター製作コンクール奨励賞



井上 恭庸(いのうえ やすのぶ) 福岡県久留米市

自分の作ったギターで弾いてみたいと思い立ち中山氏に師事し3作目。
お嬢のように、より遠くに、より滑らかに、より清らかに発声するものを目指し
より正確な技術をじっくり身につけたいと思います。



大西 達朗(おおにし たつろう) 愛知県清須市

あらゆる物づくりの経験を活かして、職人としてこだわりを持って製作いたしております。また、数多くの古銘器の修理・修復などの経験から得たものを作品に活かしております。
おかげ様で、愛好家の方々は勿論、国内外のプロの演奏家の方々からも高い評価を受けており、コンサート等で使用して頂いております。

(写真撮影：写真家 渡部 健五、誠文堂新光社
西川栄明著「一生ものの木の家具と器」より)



今井 勇一(いまい ゆういち) 東京都中野区

1949年東京生まれ。
高校卒業と同時にギター製作を中出輝明氏に師事
1971年自身の工房開設
1975年頃からヨーロッパ、アメリカ等諸外国への輸出を開始。国内外のトッププレイヤーから称賛を得ている



小畑 茂樹(おばた しげき) 兵庫県川西市

長年趣味でギター合奏や独走を楽しんでいましたが、製作によっても音色を追究しようと思い立って5年になります。3年前に自分の工房を持ちました。みずから生み出したギターがしばらく弾くうちに鳴りに変化が起き、育っていくのを実感できるのが楽しみです。伸びやかで艶のある高音、輪郭のある中音、重厚で深い低音、分厚くバランスのよい和音をイメージし、いちど手にとるとずっと弾いていたくなるようなギターを作るのが目標です。



岩井 孝夫(いわい たかお) 大阪府枚方市

丸山利仁氏に製作を師事。
今回のギターは4本目のものです。
E-mail:luccio@d1.dion.ne.jp
URL <http://www.iwaiviolin.net>



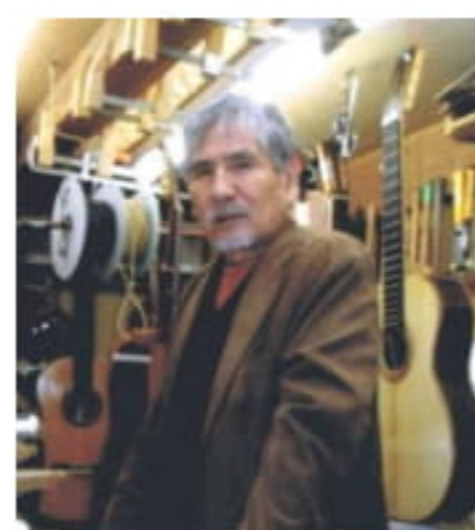
加山 新太郎(かやま しんたろう) 神奈川県横浜市

2012年から「スペイン式クラシックギター製作法(瀬野孝次朗著)」を参考にギター制作を始め、2014年にギター文化館ギター製作クラブに入会し、先輩達から情報を戴き、また「メイキングマスターギター」を購入、それらを参考に半年に1台のペースで製作してきました。まだまだ理想の音を作ることはできませんが、今回、たくさんの方に試奏して戴き、忌憚のないご意見を戴き、今後の製作の参考にしたいと思います。



岩田 博行(いわた ひろゆき) 高知県高知市

昭和38年田村ギター製作所設立。発起人の一人となる。セールスにも携わり、その間神戸の三好保彦氏にフラメンコギター、音について教えを受ける。その間クラシックギター、ホセ・ラミレスを模範として製作販売。残念ながらスペインギターと比較しても程遠い音で、音を十分に理解できていなかった。9年後退社独立。製作を続け平成20年を過ぎたころから音が分かりかけ、フレタ、ハウザー1世をモデルとして製作。
バッハが弾けるギターをめざす。明るくバランス、締まりの好い音を目ざす。



川本 忍(かわもと しのぶ) 大阪府四条畷市

大工仕事の傍らギター製作をしています。仕事柄、建築廃材なども手に入りやすいので、そうした木材も利用しながら製作を続け、今までに作ったギターは50本を越しました。現在はギター製作教室もしております。



江崎 秀行(えざき ひでゆき) 静岡県浜松市

ヤマハに入社後、高級クラシックギターの開発に携わる。約3年間のスペイン製作留学を経て、最高級ヤマハギター「GC-30B」を製作し、その後技術者として各種ギターの商品開発や生産に携わる。定年退職後に浜松に「江崎ギター工房」を設立する。江崎ギターは留学時代に世界的名工から学んだ技術や考え方、精神を製作の中心に、これまでの経験や知識、技術のすべてを投入し、究極の音を求めて根気強く愛情を込めてじっくりと製作している。会場で音や演奏性を確認し、詳細はHP「江崎ギター工房」をご覧ください。



木附 明政(きつき あきまさ) 福岡県京都郡

日々、音の探求 製作5年目にて5台目の作品です。ぜひ試奏してみてください。今は10弦ギターも含め8台目作成中です。
人生の中で運命的に中山修師匠に出会えた事が最高の幸せと思っています。これからも色々な方々のご指導を仰ぎながら精進してまいります。まずは試奏、ご指導よろしくお願ひ致します。

佐藤 忠夫(さとう ただお) 徳島県三好市

イエペスの禁じられた遊びとの出会いでギターの趣味を始める。
1999年、徳島ギター協会製作部でギター製作開始。製作と並行して、ロマニョスやラミレスの著書翻訳。クラシック、フラメンコギターを製作しているが、古いスペインの楽器の音色を目指している。

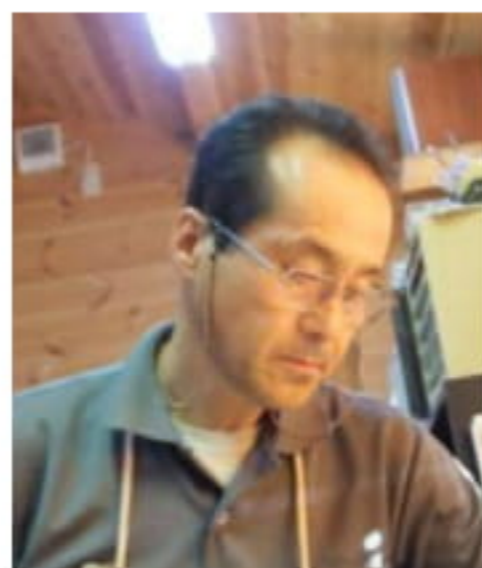


竹嶋 直之(たけしま なおゆき) 大阪府枚方市

川本忍氏にギター作りを習い始め5年。
2本目を作っております。
前のよりいいものができるよう頑張っています。

澤田 繁一(さわだ しげかず) 兵庫県加古川市

名器と言われるギターは、それぞれ素晴らしい個性があり、どのギターが一番とは言えませんが、私は、演奏に良く反応し、粘りがあり、みずみずしく、良く歌ってくれるギターを作りたいと思います。



寺町 誠(てらまち まこと) 岐阜県岐阜市

前回に続き出展させていただきます。色々失敗を重ねその経験をフィードバックしてようやく製作に反映できるようになってきた感があります。最終目標は唯一無二の個性溢れる音作りを確立できるようになることです。

HP www5.plala.or.jp/Guitar-Hibiki/

清水 克悦(しみず かつよし) 兵庫県尼崎市

1990年頃よりライフスタイルに合った心地よいデザインを目指した木工家具の製作を始める。2008年茨木市クラシックギターフェスティバルがきっかけでクラシックギターの製作を開始。
2012年 第54回大阪芸展入選。第3回アマチュアクラシックギター製作コンクール出展しステファーン・グロンドーナ氏の選出した12台に選ばれる。2013年2月茨木市クラシックギター製作展&コンサートに出展。
第55回大阪工芸展で近畿経済産業局長賞を受賞
大阪工芸協会会員
HP <http://midori-kaze.sakura.ne.jp/>



永瀬 満雄(ながせ みつお) 茨城県石岡市

2004年10月よりギター製作を始める。2006年5月よりギター文化館ギター製作クラブのメンバーと情報交換及びプロ製作家のレクチャーをいただきながら、工作精度の向上をめざして現在19本目製作中。演奏する人が表現しやすいギターを作ることを目標としています。

杉山 隼大(すぎやま はやた) 福岡県久留米市

私は18歳からギター製作者を志しており、今回初めて出展させていただくことになりました。まだまだわからないことが多いので皆さんご教授お願いします。



中山 修(なかやま おさむ) 福岡県久留米市

バンブーギターは八女市のギターです。
ピアノのような音を作りたいですね、『竹』で。
夢ひらく、バンブーギター、音、小鈴
うれしさよ、私の心にあり、人に愛を与えるかな

高橋 達男(たかはし たつお) 茨城県城里町

1955年生まれ。小学生の時家にあったギターをいじったのがはじまり。
1993年より約10年間、ギタリスト田部井辰雄氏にギター演奏を師事する。1999年よりギター製作を始める。クラシックギター製作本数45本、ギター修理本数100本以上。ギター文化館ギター製作クラブ代表。シンプルイズベスト 奏者のすべてを表現できるギターを目指しています。



橋本 知佳(はしもと ちかよし) 福岡県福岡市

今回が初出品です。中山修ギター工房で製作を始めて6年目となります。ギターの楽器としての発声法を製作のテーマとしています。機能的には①弦の振動から音への変換、②単弦ごとの音と和音のまとまり、③各弦のサスティーンの長さ、④ボディからネック、ヘッドまでの振動の伝わり等です。出品ギターは孟宗竹ですので、その特徴が出ていれば良いと思います。なお、皆様のいろいろなアドバイスをいただき、今後の参考とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

田公 雅比古(たぎみ まさひこ) 兵庫県神戸市

1951年兵庫県生まれ。2011年定年退職を機にクラシカルギター製作本格スタート。2012年アマチュアギター製作コンテスト奨励賞。2013年茨木市教育委員会主催クラシックギター製作展&コンサートに出展。「明るく透明で艶やかな音色を持ち、音曲を繊細にかつ容易に色彩感豊かに表現し得る楽器」を目指して、ギター創りを楽しんでいきます。



平山 照秋(ひらやま てるあき) 兵庫県篠山市

1949年神戸生まれ。1967年にギター製作。1973年より、ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、チェンバロの製作を開始。
1981年楽器製作に専念。2007年よりギター製作を再開、現在に至る。「古楽器製作家の思うこと」と題して、ギターに関してのブログを作っています。音楽的な表現の出来るギターを目指しています。
HPは「工房 平山」で検索ください。



福田 寛紀(ふくだ ひろのり) 大阪府茨木市

岐阜県生。2007年「ホセ・ルイス・ロマニ」ヨスギター製作コース(於 スペイン)修了。
欧州で培われた伝統工法と音作りに基づいて、楽器の音楽表現を深めるための研鑽、探求を続けている。

HP <http://www.fukuda-guitar.sakura.ne.jp>



溝田 昭喜(みぞた あきよし) 兵庫県丹波市

このギターは、19世紀のギターと20世紀のギターとの混合です。



福手 栄二(ふくて えいじ) 大阪府堺市

2012年 アマチュアギター製作コンテスト 銀賞
同時に、ステファノ・グロンドーナ特別審査員賞、
一般投票による聴衆賞を受賞。

2014年 現代ギター社の製作コンクール第2位
スペインの上品な香りがする”バランスの良いギター”
製作を目指しています。



森井 良則(もりい よしのり) 香川県丸亀市

1967年 大学の古典ギター同好会に入会しギターを始める。ギター製作に興味を持つが機会を得ず
2005年 57歳で会社を早期退職、徳島ギター協会にて
ギター製作を開始 佐藤氏、井内氏の指導により一
作目を完成
2007年 徳島ギター協会手作りギター製作展に参加
2008年 茨木クラシックギターフェスティバルに参
加 2012年 ひょうたん島手作りギター製作展に参加
2013年 茨木ギター製作展に参加



前田 剛志(まえだ ごうし) 福岡県福岡市

2009年1月：中山修の門下生となる。
2009年8月：中山修発明のバンブーギターを特許申
請し特許取得 (NO4414483)、特許権者。
2010年10月：福岡市西区に構造研究のための六弦精
舎を設立。
2013年9月：八女市にて九州初となるクラシックギ
ター展示会を開催、東京、大阪方面から多数の製作
家参加。
展示作品は第7作目、初めての木製ギタートップは
スプールス、サイド、バックはハカランダ。



矢木 聡明(やぎ としあき) 愛知県東浦町

卒論は「ギター製作と表板振動モードの測定」。
2012年ギター文化館主催第3回アマチュアギター製
作コンテストでの金賞を機にプロに転向。
2014年「矢木聡明ギター作品展」を開催。
茨木市、八女市、韓国、中国などの国内外のギター
フェスティバルに出展参加。
日本弦楽器製作者協会会員。



松谷 壽信(まつたに としのぶ) 奈良県三宅町

1999年よりギター製作の勉強を始め、2001年に最初の
ギターを完成させる。奈良県立高等技術専門校にて木
工の基礎技術を習得する。2012年アマチュアギター製
作コンクールで、ステファノ・グロンドーナ特別審査委員
賞を受賞。ギター製作の伝統的な技術に加え、ラティ
ス構造やダブルトップ構造と言った新しい技術も勉強
し自分のレパートリーとしている。

mail guitar-matsutani@kcn.jp
HP <http://web1.kcn.jp/bienvenidos/index.html>
Facebook
<https://www.facebook.com/toshinobu.matsutani>



矢敷 恵(やしき さとし) 兵庫県川西市

50年以上にわたる、クラシックギター製作の研究を続
け世界中からギター製作に必要な木材を購入し、寝か
し、自分が求めている音色(福よかな中音域、クリア
な高音域、太く重い低音、心地良い余音)を追求し、ギ
ター製作に日々励んでおります。



松野 孝志(まつの たかし) 徳島県板野町

1950年 徳島県生まれ
1999年 より徳島ギター協会ギター製作部に入会し
ギター製作を始める。
2003年 第一回アマチュアギター製作コンテスト銀賞
2005年 第二回アマチュアギター製作コンテスト努力賞
2012年 第三回アマチュアギター製作コンテスト奨励賞



丸山 利仁(まるやま としひと) 奈良県御所市

会社を早期に辞しこの世界に転向したのが2003年、爾
来、多少の自己研鑽と国内外の展示会等を通じての多
くの人々との交流また影響を受けつつ、あっ!という
間に今日に至る。注文製作/直接販売を行ないなが
ら、ますます予定どおりの日々をおくっている。

1954年生まれ。
HP、blog、Facebookは、「丸山利仁」で検索してください
e-mail: nara_craftm@ybb.ne.jp

◆ 出展企業 ◆ ロックマン株式会社 1962年創業

クラシックギターを中心にアコースティックギター、ウクレレ、
バイオリンを長年取り扱ってまいりました。
今回はギター製作用の木材、ギターケース、弦、演奏支持具等の
ギター関係の小物を多数揃えております。
是非お立ち寄りください。

- ギター用木材各種
ドイツ松、米杉、インディアンローズウッド、
マダガスカルローズウッド、エボニー等
- ギターケース
スーパーライトケース、bam、ヴィセスナット等
- ギター用糸巻き
ゴトー510シリーズ
- ギター用弦
ハナバッハ、オーガスティン、オプティマ等
- ギター用アクセサリー各種

本社

〒650-0011 神戸市中央区下山手通り 3-3-19
Tel 078-333-1000(代) Fax 078-333-8833
E-mail kobe@rokkomann.co.jp

会場へのアクセス

南港ATCへは、

<地下鉄・ニュートラム利用の場合>

① 梅田・心斎橋・なんば方面からは、御堂筋線本町駅にて中央線の本町駅に乘換え、コスモスクエア駅経由で約18分

② 地下鉄四つ橋線住之江公園からは約16分

上記①②とも「トレードセンター前」駅で下車、改札口を出て左側のスロープからATCに直結

<JR利用の場合>

・大阪・天王寺方面からは、環状線「弁天町」駅で地下鉄中央線に乗り換えてコスモスクエア駅経由で約15分「トレードセンター前」駅下車改札口を出て左側のスロープからATCに直結



会場（ITM棟9階のTBSエキシビジョンホール）へは



駅の改札口を出て赤色矢印のように進み、6番のエレベーターで9階へ

ITM棟9階の詳細



会場へはエレベーターを出て左方向へ

主催：クラシックギターフェスタ in 南港ATC実行委員会

松谷壽信、井内耕二、丸山利仁、福田寛紀

協賛：トータルビジネスサポート株式会社

お問い合わせ：nara_craftm@ybb.ne.jp（丸山利仁）